



森林総合研究所令和元年度公開講演会

－「四国の森林にすむ生き物たち」－

- ・ 四国は日本列島の主要4島の中ではもっとも面積が狭い。
- ・ 海岸の亜熱帯植生から山岳域の亜高山帯植生まで多様な森林が広がっている。
- ・ 複数の種類が互いに結びつきながら、影響を及ぼしあって生活している。
- ・ 森林にすむ生き物たちの暮らしの一端を紹介する。

概要

四国は日本列島の主要4島の中ではもっとも面積が狭いですが、海岸の亜熱帯植生から山岳域の亜高山帯植生まで多様な森林が広がっています。その中にはさまざまな生き物が住んでいて、森林生態系を構成しています。生態系の中では複数の種類が互いに結びつきながら、影響を及ぼしあって生活しています。本講演会ではこうした森林にすむ生き物たちの暮らしの一端を紹介します。

◎詳細は別紙チラシをご覧ください。

問い合わせ

国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所四国支所 支所長 小林 功  
<広報担当部署> 森林総合研究所四国支所 地域連携推進室

Tel : 088-844-1121 (代) Fax : 088-844-1130 / Email : koho-ffpri-skk@gp.affrc.go.jp

この資料は、高知県政記者クラブへ配布しています。

